

ニュースリリース

境港海陸運送株式会社（代表取締役社長：後地良樹）は、株式会社鳥取銀行（取締役頭取：平井耕司）と境港の一層の利用促進に向けてビジネスマッチングの提携を8月より開始した。

境港海陸運送は、本年3月より境港発輸出混載サービスを開始し着実に実績を上げて来ている。

このたび、山陰地区において地元に着した拠点ネットワークを保有する鳥取銀行と輸出入に関する情報を共有することにより、混載サービスのみならず、FCL（海上コンテナ貸切り）貨物についても拡販する。

山陰地区からの輸出入貨物は、依然として阪神港等の利用が多いため、長距離トラック輸送やコンテナドレイジ輸送に依存しているが、間近に迫りつつあるドライバー不足への対応や、CO2の削減といった環境対応の観点からも、両者が協力し、さらなる境港の利用促進に、ひいては山陰地区の産業振興に寄与すべく取り組むものである。



【本件に関するお問い合わせ先】

境港海陸運送株式会社

海運事業部 国際営業課 担当：開藤（カイトウ）

TEL：0859-44-1652

以上